

市長退任あいさつ

12月4日をもって丹波市長を退任するにあたり、一言ごあいさつと御礼を申し上げます。

旧水上郡6町が丹波市として誕生しました平成16年11月1日以来、初代市長として3期12年を務めさせていただきました。市民のみなさまのご支援・ご協力の賜ものであり、改めて心からの感謝を申し上げます。

12年間を顧みますと、平成16年10月の台風23号による災害対応に始まり、平成26年8月の豪雨災害の復興で結んだといっても過言ではありません。また、合併当初から、歴史や文化などそれぞれ特徴をもつ6つの町が一つになるという点で難しさを感じておりました。物理的な合併のみならず、市民の一体感の醸成が急務であることを痛感し、まず取り組んだのが「心の合併」でした。さらに、市民の命に関わる課題を優先した医療確保、一般廃棄物処理場、水道施設統合整備の三大事業を断行するべく取り組みました。

ついたところでありました。それぞれ自治会をはじめ関係者のみなさま方には大変ご心配をおかけし、ご無理を申し上げてまいったものと感じております。「市の発展のため」との思いで、ご同意をいただいた方々もおいでのことと存じます。ご協力誠にありがとうございました、心から感謝申し上げます。

また、職員の不祥事につきましても市民のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしました。二度と過ちを繰り返さぬよう真摯に取り組む、今後も引き続き、コンプライアンスの徹底を図っていかねばなりません。

私が市政のかじ取りを担わせていただいた12年間は、丹波市の礎をつくる第1ステージであり、未来に向かって夢と希望がもてる、まちづくりの基盤をつくる期間でした。

今後は、統合され新しく生まれ変わる県立病院を核とする、市の医療福祉の拠点整備や認定こども園の完全実施。そして4小学校を統合した青垣小学校の平成29年度開校など、数々の努力が実を結ぶ、

第2ステージに舞台が移ります。「地方創生」にうたわれている人口減少克服の総合戦略に基づいて、急速な社会の変化に的確に対応せねばなりません。そのためには、少子高齢化対策が必至の状況となります。

丹波市民が丸となって、10年、20年先を見据えた素晴らしい丹波市の創造が実現しますよう、更な

る発展を期待いたします。市民のみなさま方のますますのご健勝、ご多幸をお祈りしごあいさついたします。12年の長きにわたり、ご支援・ご協力いただき、ありがとうございました。

丹波市長 辻 重五郎



丹波布を活かしたまちづくり きよたにたかのり 清谷啓仁さん vol. 1

経歴：大学卒業後、大手アパレル企業で店舗経営に携わった後、フリーランスのライターとして国内外で活動。自治体の特産品のPRや新規販路開拓なども経験。



づくりの仕組みを整えていければ最高です。この仕事で重要なのは、この地で仕事を生み出すことだと考えています。丹波布の手仕事の素晴らしさを次世代につなげるよう、みなさんと一緒に考え、進んでいきたいと思えます。



丹波布の染料に使う矢車附子(やしゃぶし)の収穫に挑戦。はじめての作業に奮闘中。(写真左から2人目)



はじめまして。4月から地域おこし協力隊として丹波布のプロデュースに携わっている清谷啓仁です。日々、地元デザイナーの方と協力し、丹波布の可能性を探っています。

移住して半年が過ぎた今でも、丹波の豊かな自然に圧倒されています。丹波布の魅力・強みはこの恵まれた環境で制作されていることにあるのではないかと感じています。

「伝統とは革新と挑戦の連続だ」と私に教えてくれた人がいます。丹波布は技術継承者不足や販路の狭さなどの問題を抱えており、革新と挑戦の時を迎えています。何を変え、何を守り、そして何を捨てるのか。作り手・売り手のだれもが誇らしく思えるようなもの

農業の新たな担い手 半農半公の地域おこし協力隊

11月1日、土岐満さんと高野亨さん2人の地域おこし協力隊員が着任しました。週の3～4日、現場で農業を学び、週1～2日は公務員として働くという半農半公・半分公務を務めます。

以前から農業をしたいという強い思いをもっていったものの、本格的に取り組むのは初めてという2人。様々な農業を学び、新たな農業の担い手として活躍することを期待します。



辞令を交付された土岐満さん(写真左)と高野亨さん(同右)

市政振興に尽力 76人に丹波市もみじ賞を贈呈

やまなみホールで11月3日、平成28年度丹波市もみじ賞表彰式が行われました。長きにわたり地方自治・社会福祉・産業・教育・文化・スポーツなど、各分野の振興に尽力された76人に市長から賞状と記念品が贈呈されました。

優れた識見とたゆまぬ努力、豊富な経験のもと市政の発展に大きな貢献をいただいた方々で、会場からは惜しみない拍手が贈られました。



もみじ賞を受賞した方々